

QSK 福精連

公益社団法人福岡県精神保健福祉会連合会
〒812-0046
福岡県福岡市博多区吉塚本町13-50
電話092-292-0560 FAX092-292-0561
e-mail: fksr1974@fukuseiren.com
ホームページ http://www.fukuseiren.com/
No. 115 令和5年10月1日

第6回福精連大会が9月9日北九州市小倉リセントホテルで開催されました。青木聖久先生を講師にお招きし「医療費助成(福祉医療)について」仕組みや実現のために伝えたいことをお話しいただきました。



第6回福精連大会 令和5年9月9日

行推進課長・角田禎子様・福岡県議会議員松本國寛様・渡辺美穂様・壹岐和郎様方々と共に青木先生のお話を聞くことができました。本当に良かったと思います。



要綱等	福岡県	北九州市
①通院: 精神疾患(精神科)	1級	1級
②入院: 精神疾患(精神科)	1級 *中学生以下	1級 *高校生以下
③通院: 精神疾患以外(一般科)	1級	1級
④入院: 精神疾患以外(一般科)	1級	1級

医療費助成は市町村ごとに異なります(規模には関係なし)。県の要綱に基づいて県が半分、残りの半分を市町村が負担します。福岡県の場合、要綱で手帳所持者1級(ただし、精神科入院については子供医療費助成対象者のみ)を助成対象としている為、福岡県内の市町村も1級対象のみに留まっています。愛知県や長野県では要綱(県負担)が無くても、市町村独自で手帳1・2級まで医療費助成の範囲を広げています。

	岐阜・山梨・奈良	長野	愛知	滋賀
①通院: 精神疾患(精神科)	1・2級	1・2級	1・2級	1・2級
②入院: 精神疾患(精神科)	1・2級	無し	1・2級	無し
③通院: 精神疾患以外(一般科)	1・2級	1・2級	無し	無し
④入院: 精神疾患以外(一般科)	1・2級	無し	無し	無し

当会では毎年県へ要望書を提出しています。全科無料を訴え続けていますが、前向きな回答は得られていません。(今年度は10月に県との要望協議を開催予定です)

	愛知県	一宮市	半田市	岡崎市
①通院: 精神疾患(精神科)	1・2級	1・2級	1・2級	1・2・3級
②入院: 精神疾患(精神科)	1・2級	1・2級	1・2級	1・2・3級
③通院: 精神疾患以外(一般科)	無し	1・2級	1・2級	1・2・3級
④入院: 精神疾患以外(一般科)	無し	1・2級	1・2級	1・2・3級

	長野県	長野市	松本市	飯田市
①通院: 精神疾患(精神科)	1・2級	1・2級	1・2級	1・2級
②入院: 精神疾患(精神科)	無し	1・2級	1・2級	1・2級
③通院: 精神疾患以外(一般科)	1・2級	1・2級	1・2級	1・2・3級
④入院: 精神疾患以外(一般科)	無し	1・2級	1・2級	1・2級

岐阜県、山梨県、奈良県のように、医療費助成実施の先進県と言われる福岡県を目標したいと、本日も参加の一人でも考え、嬉々としたら医療費助成方法について、同様に、当事者の負担を軽減する簡単な方法に出来たら福岡県、北九州市は素敵ですね。
青木先生の言葉「希望は人を成長させる」とありました。参加の方々は希望を持って自宅に帰られたのではないのでしょうか。
あかつき会家族会
森川 久美子



月間「みんなねっと誌」を購読しませんか?
賛助会費(購読料を含む) 個人 年間3,600円
※団体は一部還元があるのでお問い合わせ
郵便振込先
加入者名 みんなねっと
口座番号 00130-0-338317
電話番号 03-6907-9211

賛助会員加入のお願い
令和5年度の賛助会員の募集を行います。皆様のご協力よろしくお願い致します。
年会費: 個人 3,000円
 団体 10,000円
郵便局振込先
加入名: (公社)福精連
口座番号: 01760-7-84332

家族のための相談電話
R5.4月~番号が変わりました!
【相談時間】13時~16時
・月曜日 090 (1366) 7498
・火曜日 080 (3986) 1980
・水曜日 080 (1729) 1950
(第4水曜日は0940 (33) 2731)
・木曜日 080 (1729) 1950
・金曜日 080 (1729) 1955
・土・日曜日・祝日 9時~16時
 080 (1729) 1955
一人でも抱えずお電話ください

行事案内
【みんなねっと全国大会 IN 埼玉】
令和5年10月14-15日(土・日)
場所: 福岡連事務局
508研修室B
【電話相談会議・研修会】
令和5年10月26日(木)1時
場所: 福岡連事務局
【このころの健康づくり大会】
令和5年11月7日(火)
場所: イツカカヌモス「モン」
記念講演: 睡眠とこのころの健康
内村 直尚氏(久留米大学学長)
【共催 研修会】
令和5年12月6日(水)
オンライン配信会場予定
夏苜郁子先生 講演会
【第3回 家族職員研修会】
令和6年1月18日(木)
【みんなねっと九州大会: 鹿児島】
令和6年2月8-9日(木・金)
会場が未定の会議、研修会につきましては、当会からの案内をご確認下さい

令和5年度賛助会員のみなさま
〈団体会員〉
・医療法人富松記念会 三池病院
・福岡浦添クリニック
・パナソニック松九会
・医療法人同仁会 乙金病院
・株式会社郷・匠 多々良福祉会
・医療法人 要会 かなめクリニック
・医療法人 社団松和会 門司松ヶ枝病院
・一般社団法人 QIACT
・医療法人信和会 大牟田保養院
・医療法人 社団桜珠会 可也病院
・福岡あけぼの会 筑紫野病院
・福岡あけぼの会 後援会
・医療法人 一木こどもクリニック
・メンタルヘルスケアクリニック博多
・医療法人 緑心会 福岡保養院
・油山病院 家族会 あけぼの会
・医療法人 和光会 一本松すずかけ病院
・一般社団法人 ちはやACT
〈個人会員〉
・上島 茂幸
・藤 みよ子
・石河 定子
・鈴木 久子
・樋口 靖則
・石田 健治
・田原 恭子
・山口 由紀子
・廣津 輝男
・中里 稔代
・国房 真一
・神谷 真幸
・富松 愈
・佐々木 裕二
・菅 理恵
・金子 義郎
・馬場 由紀子
・竹原 享
・今村 浩司
・白石 雄二
・土肥 浩
・一 光子
・斎藤 忠之
・坂栗 さつき
・福田 清隆
・野澤 信
・立山 博
・松岡 利博
・山岡 千代美
・菅野 由美
・富松 佳代子
・富山 一雄
・古屋 岳治
・富田 義光
・小野 雄史
・伊原 加津代
・乙村 未沙貴
・満 雄一
・井本 上田
・辻 雄一
・橋本 孝一
・川口 恭一
・隅谷 利一
・徳川 道生
・阿部 照利
・平川 和道
・戸部 久道
・下川 弘道
・原 久美
・川本 敏裕
・六反 孝行
・一ノ瀬 寛
・判本 章江
・木原 聡
・満 雄一
・井本 上田
・辻 雄一
・橋本 孝一
・川口 恭一
・隅谷 利一
・徳川 道生
・阿部 照利
・平川 和道
・戸部 久道
・下川 弘道
・原 久美
・川本 敏裕
・六反 孝行
・一ノ瀬 寛
・判本 章江
・木原 聡

【編集】公益社団法人 福岡県精神保健福祉会連合会 〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町13-50 6F
【発行】QSK九州障害者定期刊物協会 〒812-0068 福岡市東区社領1丁目12番4号
【年会費】3,000円(購読料含む) 定価100円

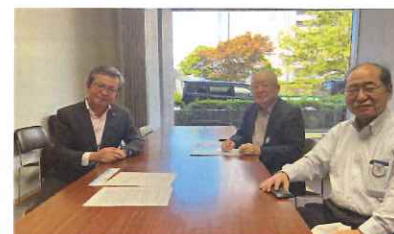
この機関紙【福精連】は、共同募金の配分金によって作成されたものです。

令和5年度 福精連 要望活動報告

福精連顧問議員へご挨拶

当会の顧問議員として、福岡県議会議員3名の方々へご挨拶、委嘱状をお渡しさせていただきました。

自由民主党・松本國寛様
民主県政クラブ・渡辺美穂様
公明党・新開昌彦様



医療費助成やJR交通運賃割引など、当会が要望している内容について意見交換を行いました。

皆様、精神障がい者の方々やそのご家族が今いる地域で暮らしやすくなるよう協力すると心強い言葉をいただきました。



「九州運輸局との懇談会」8月7日

今年度も九州各県連代表と九州運輸局との懇談会をオンラインで開催しました。

参加者は各県連より16名、九州運輸局各部署から7名の参加がありました。

うち17事業所で実現。残り1事業所（JR）の導入促進を取組むよう指示が出た

が九州運輸局としては、令和5年2月各事業所へ文書派出。精神障がい者の割引の理解と協力依頼。身体・知的と同等にと働きかけ

バス課・九州管内100%の割引導入にて今回不参加。

令和3年6月に赤羽大臣より精神障がい者割引の

導入促進を取組むよう指示が出た

が九州運輸局としては、令和5年2月各事業所へ文書派出。精神障がい者の割引の理解と協力依頼。身体・知的と同等にと働きかけ

バス課・九州管内100%の割引導入にて今回不参加。

令和3年6月に赤羽大臣より精神障がい者割引の



「公明党政策要望懇談会」7月29日



今回は下野六太参議院議員はじめ県、市町村の議員の方々にご参列頂き有意義な懇談となりました。

檜橋会長、参加理事（一木、白石、田原、隅谷）より6項目にわたり要望を行いました。

- ①医療費全科無料にする働きかけを。
 - ②JRや高速道路料金などの交通運賃割引を実現する働きかけを。
 - ③精神の障害年金に対する改善要望を。(国)
 - ④家族と家族会への支援に関する要望
 - ⑤当事者が地域で安心して生活できる多職種訪問支援ができる仕組みを。
 - ⑥就労支援に関する要望
- 最後に下野参議員より今後も引き続き要望実現に向け懇談を続けていきたいと思います。



第1回 家族職員研修会 (事業所部会主催)

今回は話題提供「chatGPTに書かせてみました」事業所部会 ハイジ福祉会 山口隆充



開催日：6月23日
場所：ベイス福岡博多駅前会議室
この報告書では、6月23日に開催された主催事業所研修会について報告いたします。



講師プロフィール：講師として、小松千恵先生をお招きしました。小松先生は公認心理士であり、人間関係の改善や心理面でのサポートに長年携わってきた経験豊富な専門家です。研修会の内容：この研修会では、人格適応論と感情処理法を中心に取り上げました。参加者は、人格適応論に関する基礎知識や理論を学び、感情処理の方法や技術についても学びました。小松先生は、参加者の理解を深めるために具体的な事例や実際のシチュエーションを交えて解説しました。

参加者の反応：研修会に参加した参加者からは、非常に好評なフィードバックがありました。参加者は、小松先生のわかりやすい説明と具体的な事例によって、人格適応論と感情処理法についての理解が深まったと感じました。特に、参加者は実際の日常生活や職場での応用について具体的なアドバイスを聞くことができて喜んでいました。次回予定：今後の研修会や活動については、参加者の要望やニーズに基づいて検討いたします。参加者の反応やフィードバックを踏まえながら、さらに有益な内容を提供することを目指しています。具体的な次回については、別途連絡いたします。以上が、6月23日に開催された主催事業所研修会の報告書となります。参加者の皆様からの好評なフィードバックを受け、今後も有益な研修会を提供していくことを目指しています。

第2回 家族職員研修会 8月4日



令和5年8月4日(金)春日クローバープラザにて開催しました。今回、会場のみとさせて頂いた為、久しぶりに多くの参加者が一堂に会し賑やかな研修会となりました。(参加者お名前)「精神障がいを持つ人のリカバリー」と題して内野俊郎先生(久留米大学医学部准教授)をお招きしました。

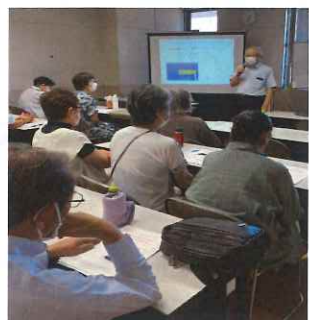
リカバリーとは「自分らしく、自分でも納得のいく人生を送れるようになる」こと。人生の主役はあなたであり夢や希望を大切にすることは、とても大事であり症状や病気があってもできる事は沢山あります。

家族や支援者は当事者が高い目標を掲げた場合、周りはいくら失敗を恐れ、低い目標に変更、それは支援の正しい方法ではない。支援者とは高い目標であっても、目標が達成できるよう道筋を一緒に立てる事が役割である。と話されました。また、本人の中にある目標、希望を大事にし、失敗しないための支援ではなく、失敗しても立ち上がる支援を心掛けましょう。と話されました。

例えば失敗しても失敗から得られる事も多く、それは失敗とは言わない。例…B型事業所で自信を持ち、A型へ移行するも挫折と落ち込む。A型が挫折したのではない、そのA型が合わなかっただけ。他のA型へ行ってみよう。

また、当事者の好きなことを伸ばそう。全てのことを上手にやる必要はない。何の役にも立たないものなどない。好きなこと、得意なことをどんどん伸ばそう。と話されました。

講演後の質問会でも、参加者からの質問が途絶えず、内野先生の講演を受け、先生の話を聞いて良かった、もっとお話を聞きたかったと多くの声が聞かれました。



世界メンタルヘルスデー 2023 ~つながる、どこでも、だれにでも~



SILVER RIBBON JAPAN

世界精神保健連盟が、1992年より、メンタルヘルス問題に関する世間の意識を高め、偏見をなくし、正しい知識を普及することを目的として、10月10日を「世界メンタルヘルスデー」と決めました。その後、世界保健機関(WHO)も協賛し、正式な国際デー(国際記念日)とされています。